

当院受診中の患者様へ ～ 研究協力をお願い

国立病院機構 京都研究センターでは、お一人お一人に最高の診断・治療を提供できるよう日々努力し、新しい診断や治療法の開発のための医学研究を行っています。すべての研究は、患者さんのご協力のもとに成り立っています。患者さんからご提供いただく血液、組織などとそれに付随する診療情報、予後情報は大変貴重なものであり、大切に保管し、下記の研究に使わせていただくことについて同意をお願いしております。

●**研究名**：子宮体癌の予防、新規診断・治療法の開発を目的としたハイリスク指標、予後因子を確立する研究

●**本研究の意義**：

子宮体癌には子宮頸がん検診のような、発症初期で診断できるような検診として有用な検査がなく、予防や早期発見がむづかしいといわれています。本研究では、手術で得られた貴重な標本や、これまで行ってきた血液検査、画像検査のデータを様々な方法で解析することにより、子宮体癌の性質を探り、どのような方が子宮体癌にかかりやすいか、新規治療法につながる特徴を明らかにして治療成績を向上させることを目的にしています。

●**本研究の対象者**： 子宮体癌に罹ったことのある患者様

●**研究の対象となるもの**：当センターにて通常診療内で得られた診療情報

●**調査期間**：～2021年3月31日

●本研究で利用されるデータはコンピュータにて厳重に管理されています。集計・解析を行う際には、氏名・住所などの個人情報情報は削除し、誰のデータかわからないようにするなど個人情報の安全管理と保護には万全を期しています。

●本研究に対し診療データを提供したくない方、本研究の実施方法や内容について詳しくお知りになりたい方は、お手数ですが、下記の担当者まで御連絡ください。なお、ご協力が頂けない場合でも、当院での診療に関して不利益をこうむることは一切ありませんので、ご安心下さい。

[事務局及び担当者]

山口 建 (やまぐち けん)

(独) 国立病院機構京都医療センター 産科婦人科

TEL : 075-641-9161